

2024 - I 「就学前の特別支援教育」

保護者支援・子育て支援



親と子を思う特別支援教育。



2024年

6/28_金 7/5_金 11_木 18_木 19:00 ~ 20:30

全4回

講師 松本恵美子 (関西国際大学 講師)

場所 関西国際大学 尼崎キャンパス



お申込み・詳細HP

締切

6/21_金

(先着順・定員になり次第締切)

2024- I 「就学前の特別支援教育」 保護者支援・子育て支援

講師 松本 恵美子 (関西国際大学講師)

神戸市立知的障害者通所授産施設たまも園元園長。元神戸市福祉職。神戸市ケースワーカー・心身障害福祉センター・児童相談所などで、障がいをもつ子どもと家族への支援に長年携わる。発達障害児の早期発見・早期療育のため、産学共同でのスクリーニングシステムの全市的に導入やスクリーニング後のフォロー教室立ち上げなど、神戸市各区の乳幼児支援体制にかかわる。
社会福祉士・モンテッソーリ教育ディプロマ・特別支援教育士スーパーバイザー所持。



内容

保育者にとって子どもに直接かかわることと共に、子育て支援を実りあるものとするために、保護者との関係性をうまく築いていくことは、保育士という仕事にとって大きな意味を持つと言えるでしょう。今一度保護者支援について、ふりかえてみましょう。

対象

教員・保育士の方を中心に、興味のある方ならどなたでも

料金

8,800円(全4回分)
事前入金制。キャッシュレス決済もしくは口座振込

定員

対面 80名
オンライン 200名
(先着順・定員になり次第締切)

回	日程	主 題	内 容
1	6/28	保護者支援とは？	初めから親になれる人はいません。保護者としての成長を得ることができるよう、保育士が保護者に寄り添うことの意義を考えましょう。
2	7/5	保護者の心の近くにいるということ	保護者が成長するためには「変わる」ことを受け入れなければなりません。これは不安で勇気のいることで、この不安に寄り添うために、保育士が理解すべきことを考えます。
3	7/11	支援に必要なソーシャルワークスキル	保育士はソーシャルワークのプロではありませんが、そのスキルを知ることによって、保護者の心に近づきやすくなります。ソーシャルワークスキルをのぞいてみましょう。
4	7/18	特別な支援が必要な子どもの保護者支援	子どもから障害を「取り除く」ことが支援ではありません。障害を共に子どもも保護者も周囲の人々も生きていける、そんな支援について考えてみましょう。

●特別支援教育士資格者は、4回連続受講に限りポイントを付与します。(ただいま申請中)
※オンデマンド配信による視聴は対象となりません。

お申込み
問い合わせ先

関西国際大学 社会連携課 (尼崎キャンパス)
〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1-3-23
☎06-6496-4103/E-mail:kouza@kuins.ac.jp

